



第176号

# まつの社協だより



令和7年4月発行

編集・発行  
社会福祉法人  
松野町社会福祉協議会  
〒798-2101  
北宇和郡松野町大字松丸1661-13  
TEL (0895) 42-0794  
FAX (0895) 20-5311

## 小さな町の大きなあそびば



「やりたいことを思いっきりしよう！楽しもう！」と、自由にすごせる場として、あそび場ボランティアさんが初開催しました。



## ケアマネだより

春になって日差しが増えてきました。日光にあたることで、骨の健康や免疫機能に関わる、**ビタミンDの生成**や、精神を安定させる働きがある**セロトニンが増える**ことが知られています。

他にも明るい光は体内時計を調整し、**睡眠の質を向上**させることもあるそうです。

体も動かしやすい時期になりましたので、**適度な休憩**や**水分補給**を心掛けながら、趣味や家族との時間を楽しみましょう。

### 令和7年度 心配ごと相談所 開設予定日

開催日	相談員	開催日	相談員
4月10日(木)	民生児童委員	10月10日(金)	弁護士
5月12日(月)	民生児童委員	11月10日(月)	民生児童委員
6月10日(火)	弁護士	12月10日(水)	民生児童委員
7月10日(木)	民生児童委員	1月13日(火)	民生児童委員
8月8日(金)	民生児童委員	2月10日(火)	弁護士
9月10日(水)	民生児童委員	3月10日(火)	民生児童委員

相談料  
無料



時間：午前10時～正午  
場所：松野町社協 相談室

※ 弁護士による法律相談は、事前予約が必要です。社協窓口、または電話にてお申し込みください。  
☎ 0895-42-0794

### 令和7年度まごころ銀行助成事業公募開始

助成対象：松野町を拠点とするボランティア団体や住民組織  
※個人の活動は対象としません

助成額：1団体当り**20**万円以内 予算総額**40**万円  
助成率 9/10 (1割は自己負担になります)

募集期間：令和7年4月1日(火)～令和7年5月26日(月)まで

応募方法：社会福祉協会備え付けの「令和7年度まごころ銀行助成金交付申込書」を提出する  
松野町社協HPからも様式等ダウンロード出来ます(4/1掲載予定)  
※詳細は、まごころ銀行助成金交付要領による

結果発表：令和7年6月下旬予定



◎まごころ銀行は、皆様からの善意の寄附金を地域福祉のために活用しています。

問い合わせ先 松野町社会福祉協議会  
☎ 0895-42-0794 担当：影浦・太場  
HP：<http://matsuno-syakyo.or.jp>

# “にこにこ”まちにしよう

## ～ 東小学校 福祉学習 ～

東小学校の3・4年生と地域の方と一緒に、「ふくし」について学びました。

地域の方から、楽しみや元気の出るヒケツ、人のつながりの大切さについてお話してもらいました。



**にこにこ**  
**すごろく**

**スタート!**  
「このことば」  
「このことば」  
「このことば」

**ゴール!**  
「このことば」  
「このことば」  
「このことば」

また、地域包括支援センターの職員さんから認知症のことについて教えてもらいました。学んだことをみんなで確認しながら「にこにこまちになるためのすごろく」をし、困っている人がいた時にどうしたらいいのか、相手の気持ちに思いを寄せ、自分にできることを考えました。

**考える**

自分が困っている時にどうしたらいいのか、相手の気持ちに思いを寄せ、自分にできることを考えました。



# いきいきシニア 松野町ペタンク大会



町老連主催のペタンク大会が開催され、町内9クラブから18チームが参加しました。勝ち負けを気にせず楽しむことに重きを置いた試合は、時折「よっしゃー！」と大きな声を森の国ドームに響き渡らせました。

優勝は豊岡前陽気老年会です！おめでとうございます！

この大会は、健康づくりと地域交流を目的としており、高齢になっても地域活動を広げ、生きがいを高めることで、幸せで明るい長寿社会の推進となっています。



# 多世代での地域づくり



松野町社会福祉協議会では、平成29年度から住民のみなさんと一緒に、地域福祉活動計画を策定し、「今ある支え合いを大切に 自分たちでまちづくり」に取り組むため、地域活動の推進委員会を開催しています。

今年度は、多世代での地域づくりをテーマに、各地区の推進委員さんと松野中学校2年生のみなさんで、「松野町のこれから」について考えました。



町内10地区それぞれの地域活動と、松中生徒会活動の「まちおこプロジェクト」の目的や活動内容について、お互いに知ることからはじめました。そして、今後一緒にできそうなこと、したいことについて意見交換しました。世代の違いはあるものの、それをつなぐアイデアがたくさん出てきました。

